

除雪出発式

高山国道事務所管内 除雪出発式



10月31日に古川除雪センターで除雪出発式を行いました!

今回の式では古川町にある増島保育園の子どもたちが約60人参加してくれました。子どもたちはテープカットを一緒に行ったり、除雪機械を見送ったりしてくれました。子どもたちの参加によって近年の除雪出発式とはまたひと味変わったものになりました!



除雪出発式とは?

除雪出発式とは安全な除雪作業の確認とともに、地域の皆様に除雪のご理解を得られるようにと、毎年飛騨市と高山市で交互に行っています。

来賓の皆様には増島保育園の子どもたちと手をつなぎ、テープカットを行っていただきました。



～宮峠トンネルで課外授業～ (宮小学校6年生)

10月29日(火)、宮峠トンネルに直近する地元の宮小学校6年生の生徒22名が、課外授業として工事現場へみえました。



＜一之宮側の坑口から徒歩にてトンネル内へ移動＞



ちょうどトンネル舗装の工事が終わったところだったので、出来たばかりの舗装の上を歩きつ、トンネル内の施設などを見学しました。

＜トンネル内にて座学を実施＞



コンクリートをスクリーンにして、バイパス事業・トンネル工事・トンネル舗装工事の説明を行いました。生徒のみなさんは首から下げた画板に一生懸命メモをとっていました。また色々な質問をみなさんからもらいました。

＜課外授業を終えての感想＞

「一之宮の歴史とこれから」というテーマで勉強しているそうで、その一環で宮峠トンネルに来ていただきました。

熱心に勉強していたのは勿論のこと、挨拶がしっかり出来て、行儀も良くてとても感心しました。

どこまで授業のお役に立てたかは分かりませんが、みなさんの心に何かしら残るものがあったなら幸いです。



地元ちびっ子達との現場交流

E67 中部縦貫自動車道 高山IC橋

10月28日(月)中部縦貫道 高山IC及び国道41号高山国府BPを跨ぐ橋梁架設工事において、地元の三枝保育園のちびっ子達(52名)が工事現場体験（大型クレーン操作、高所作業車乗車、アーチブロック組立等）を行いました。

大型クレーンの操作



高所作業車に乗車



アーチブロック組立



← 最後はみんなで記念撮影♪

☆☆ ちびっ子達のコメント ☆☆

- とっても高い場所に上がって、楽しかった
- クレーンが格好良かった
- アーチブロックが組み立てられて良かった

このふれあい会は本工事の受注者である(株)横河ブリッジ（本線橋上り、Dランプ橋を施工）が開催したものです。

～ DIG演習(災害図上訓練)～ 東山中学生とDIG演習を開催しました

近年、全国的に大規模な自然災害が増加しているなかで、中学生が自分たちが生活している校区や通学経路の危険を知り、災害時に安全に避難するための方法や、危険を予測する知恵をつけることを目的にDIG演習を開催しました。



高山市立東山中学校の3年生121人を対象に飛騨高山高校の生徒が講師となり、飛騨地域で活躍している社会基盤メンテナンスエキスパート(ME)や、防災士、高山国道事務所の職員も参加しました。

参加した生徒は、普段生活している地域の地形の変化や、危険箇所を知ることにより危険回避の知恵を身につけました。



Disaster
Imagination
Game

災 害
想 像 力
ゲ ー ム

D I G (災害図上訓練)

地図を使って地域における災害の発生を想定し、地図に危険が予測される箇所・事象を書き込んでいく訓練

～ 橋梁点検におけるロボット等の活用～ 岐阜県内ではじめて活用しました

道路橋点検士が近接目視点検で実施してきました道路橋の定期点検において、道路橋点検士に代わって点検支援ロボットやドローン等を活用しました。

■点検支援ロボットの活用

- 人間の眼による近接目視に代わり4Kカメラが、点検士によるハンマー打音調査に代わってロボットの腕が点検しました。
- ロボットの活用により車道の通行規制を省略・軽減でき、効率的な点検の一步を踏み出しました。



点検支援ロボットは橋梁定期点検として岐阜県内で初めての活用です。

■ドローンの活用

- 橋梁の高所をドローンが飛行点検することにより橋梁点検車や高所作業車に代わってドローンが飛行点検しました。

飛行点検中のドローン

- ドローンの活用により車道の通行規制を省略・軽減できたり、点検士の高所作業が省略できました。



飛行準備体制

飛騨高山高校の3年生生徒による大型水生植物間引き作業 ～高山西ICビオトープ“飛騨の森再生”における環境学習～

令和元年11月8日(金)に飛騨高山高校環境科学科3年生27名が参加して、ビオトープ内調整池において大型水生植物の間引き作業を行いました。

ビオトープ内調整池の植生も発達してきましたが、一部の大型水生植物(ミクリ等)の繁殖が著しく、水面全体を覆うほどになっており、開放的な水面が減少しています。そのため開放的な水面を好む昆虫などが生息できなくなる恐れがでてきました。

今回の学習では、これまでの調整池東側ではなく、調整池西側の、池への流入口から排水口への直線通路にあたる箇所のうち、比較的水深が浅いエリアにおいて大型水生植物の間引き作業を実施しました。このエリアはこれまで間引きを実施していないため背の高い大型水生植物が多く、生徒たちは自分の背丈より高い大型水生植物に悪戦苦闘しながら作業を行いました。これにより光が当たる開けた水面環境を創出し、明るい水面環境を好む昆虫類や小型植物が生息する環境が生成されました。来春以降、これらの小型植物や昆虫類が増えることが期待されます。



【大型水生植物の間引き作業状況】



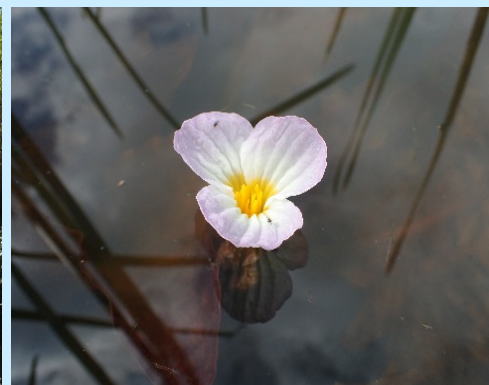
【作業前】

背の高い大型水生植物が鬱蒼と茂っています



【作業後】

大型水生植物が除去され、光が当たる開けた水面が創出されました



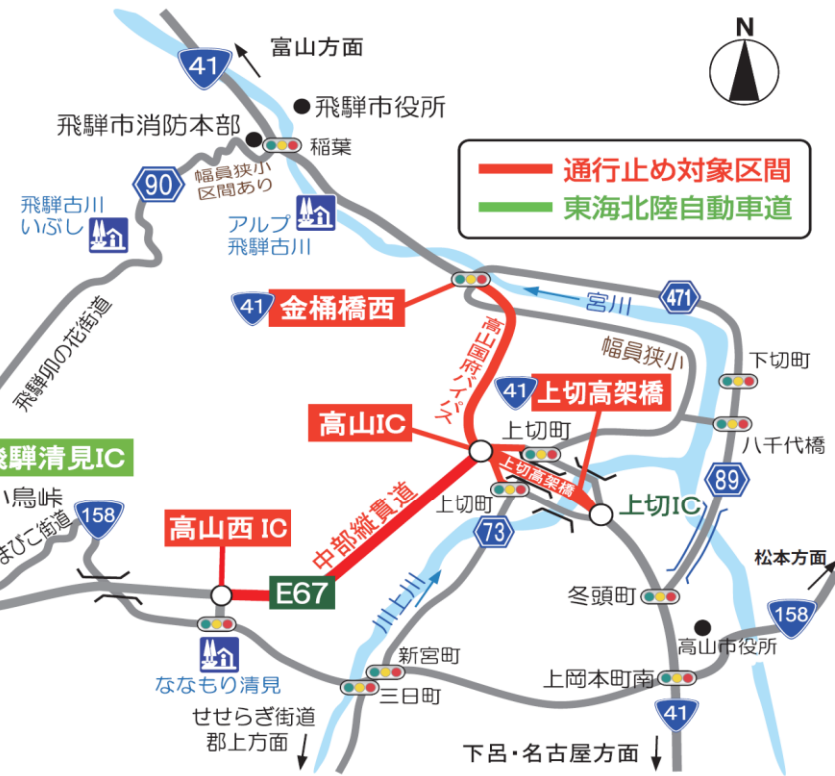
【再生が期待できるミズオオバコ】

また、道路建設工事の際に移植したコナラ、カエデなどの樹木に、フジなどのつる植物が絡みついており、放置すると樹木の生長を阻害するおそれがあることから、樹木に絡まったつる植物の除去作業を行いました。

生徒たちは剪定鋏や鉋などを手に、絡みついたつる植物を除去しました。



【つる植物の除去作業状況】



夜間通行止め

通行止め区間

- ・中部縦貫道「高山IC～高山西IC」
- ・41号高山国府バイパス「上切高架橋～金桶橋西交差点」

東海北陸道と高山市街地のアクセスは、中部縦貫と158をご利用できます。
富山方面と高山市街地のアクセスは、471 89をご利用できます。

通行止め実施日

	20時～翌6時	20時～翌6時	20時～翌6時	20時～翌6時	20時～翌6時	予備
8 (日)	9 (月)	10 (火)	11 (水)	12 (木)	13 (金)	14 (土)
予備	予備	20時～翌6時	20時～翌6時	予備		
15 (日)	16 (月)	17 (火)	18 (水)	19 (木)	20 (金)	21 (土)

令和元年
12/9月～**12/18**水
 各日**20時～翌6時**
 注) 天候等により期間が延びる場合があります。



通行止めを行うのはなぜ??

国道上にクレーンを据え、国道上部に橋桁を架設するために**通行止め**が必要となります。**通行止め**を交通量が少ない夜間に行うことで、一般交通への影響を抑えます。
 ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先

国土交通省 高山国道事務所 管理第一課
 TEL.0577-36-3823
 FAX.0577-36-3841
 国土交通省 高山国道事務所 高山維持出張所
 TEL.0577-34-3191
 FAX.0577-35-2468

道路情報

【日本道路交通情報センター】全国情報(音声案内)050-3369-6666
 岐阜情報(音声案内)050-3369-6621

【高山国道事務所HP】<http://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/>
 【ひだ道ガイド】<http://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/hidamichi/>

ひだ道ガイド



道路の異状を発見したら...

道路緊急ダイヤル
#9910
 (通話料無料・24時間受付)

走行時のフロントガラスの「くもり」 にご注意を！！

雨の日や寒い日にトンネルを走行すると、急にフロントガラスやヘルメットのシールド等が「くもる」場合があります。

これは、走行中に冷えたフロントガラスやヘルメットのシールド等が、トンネル内の暖かい空気に触れることによって生じる結露と考えられます。

<運転の際の注意点>

○お車の場合

慌てずにワイパーでくもりをとり、エアコン(デフロスタ)や側面窓ガラスを開けるなど外気との温度差を小さくすることで、くもりは徐々になくなります。

○自動二輪車の場合

トンネル進入時は安全な速度と余裕ある車間距離の確保をお願いします。また、走行前に市販されている「くもり止め剤」をシールド部分に塗っておくことをお勧めします。

冬の飛騨路は、路面が滑りやすくなるなど悪条件が重なります。
通行時は、車間距離を十分とって慎重な運転を心がけて下さい。



「冬のドライブなび中部」のご紹介

「冬のドライブなび中部」では各種の道路情報を発信中！！

降雪状況、路面状態、気象情報などお出かけ前にチェック!!

冬の飛騨路を安全・関心・快適なドライブを！！

ニーズに応じて各種情報を確認して下さい

①道路規制情報 ②地域別道路情報 ③ライブカメラ映像

・飛騨地域、美濃地域、1号鈴鹿峠、名阪国道、富士山周辺、御殿場周辺、長野県南部地域

④積雪・凍結情報 ⑤気象情報 ⑥冬装備の備え ⑦雪道の運転テクニック

<http://www.cbr.mlit.go.jp/road/fuyumichi.html>

ブックマークしておくとお便利です！

運転中の携帯電話の利用はお控え下さい(運転中に携帯電話を手で保持しての使用は法令違反です)



※インターネットで「冬のドライブなび中部」で検索していただければご利用できます。